

令和5年度

(2023年4月1日～2024年3月31日)

事業計画及び予算書等

公益財団法人 倉敷考古館

## 令和5年度事業計画

- 1 遺物の蒐集及び展観 (定款 第四条の1)
  - 1) 収蔵する考古資料を常時展観できるようテーマ展を行う。
    - ・児童、学生向けの展示(学校カリキュラムを意識し学校利用の促進を図る)
    - ・倉敷の地元の歴史紹介(連携展、真備の応援、美観地区の紹介等)
  - ① テーマ展 春～夏 「縄文土器たんじょう(仮)」4/1～
  - ② 企画展 秋 「東南アジアの洞窟遺跡(仮)」9/28～11/26
  - ③ テーマ展 冬～春 「まかねふく(仮)」11/23～R5 2/22
  
- 2 遺物の保管並びに保管の受託(定款 第四条の2)
  - 1) 収蔵する考古資料、文献資料のデータベース化。(継続)
  - 2) 考古資料修復、保存処理を施し、資料の保管体制整備に取り組む。(継続)
  
- 3 遺跡・遺物の調査及び研究(定款 第四条の3)
  - 1) 連携協定を締結している大学と協力して保有する資料の調査研究を進める。
    - ・岡山大学 研究協力、展示会協力
    - ・岡山理科大 福井洞窟 資料整理研究協力、相互資料借用
    - ・倉敷芸科大学 各学科の授業協力(コンテンツ制作、キャラクターなど)
    - ・就実大学 外国語訳ほか実習受入
    - ・岡山商科大学 実習受入
  - 2) 大学、研究機関の研究者の資料調査に協力する。
  
- 4 考古学に関する印刷物の刊行(定款 四條の4)
  - 1) 館解説ノートを作成
  - 2) 展覧会ごとに説明リーフレットを作成
  
- 5 考古学に関する集会、講演会(定款 第四条の5)
  - 1) 定期的にミニ講座や展示レクチャーなどを行う
  - 2) 展示会にともなう催しを行う
  
- 6 その他目的を達成するために必要な事業(定款 第四条の6)
  - 1) 各大学から博物館実習を受け入れ人材育成に協力する。
  - 2) 倉敷市と連携しての日本遺産事業推進に協力する。

## 予 算 書

令和5(2023)4月1日から令和6(2024)3月31日まで

科 目	R5年度予算案	R4年度予算案	増減	備 考
I 経常増益の部				
(1) 経常収益				
事業収益				
入館料	1,710,000	1,670,000	40,000	
刊行物等収入	100,000	100,000	0	
手数料収入	110,000	120,000	△ 10,000	
寄付金収入			0	
受取寄付金	6,020,000	3,210,000	2,810,000	
補助金収入				
受取補助金	0	0	0	
雑収益				
受取利息	0	0	0	
資料貸与料	520,000	520,000	0	
雑収入	0	0	0	
経常収益計	8,460,000	5,620,000	2,840,000	
(2) 経常費用				
事業費				
給料手当	0	0	0	
福利厚生費	32,000	32,000	0	
人件費	5,080,000	2,560,000	2,520,000	
旅費交通費	8,000	8,000	0	
通信運搬費	96,000	96,000	0	
什器備品費	10,000	10,000	0	
修繕費	0	0	0	
賃借料	0	0	0	
警備料	135,000	135,000	0	
印刷製本費	700,000	700,000	0	
諸謝金	0	0	0	
調査整理費	0	0	0	
リース料	320,000	600,000	△ 280,000	
減価償却費	48,000	48,000	0	
クラスター事業費	0	10,000	△ 10,000	
業務委託費	0	0	0	
雑費	160,000	160,000	0	
管理費				
給料手当	0	0	0	
福利厚生費	8,000	8,000	0	
人件費	1,270,000	640,000	630,000	
旅費交通費	2,000	2,000	0	
通信運搬費	24,000	24,000	0	
消耗品費	120,000	120,000	0	
光熱水料費	300,000	250,000	50,000	
賃借料	0	0	0	
リース料	80,000	150,000	△ 70,000	
保険料	75,000	75,000	0	
図書新聞代	0	0	0	
雑費	40,000	40,000	0	
経常費用計	8,508,000	5,668,000	2,840,000	
当期経常増減額	△ 48,000	△ 48,000	0	
II 経常外増減の部				
1. 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
2. 経常外費用				
過年度減価償却費	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期増減額	△ 48,000	△ 48,000	0	
一般正味財産期首残高	19,165,857	18,669,786	496,071	
一般正味財産期末残高	19,117,857	19,165,857	△ 48,000	





## 資金調達及び設備投資の見込みについて

- (1) 資金調達の見込みについて  
 当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入れ先等を記載してください。

借入れの予定	なし		
事業番号	借入先	金額	用途

- (2) 設備投資の見込みについて  
 当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む)の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

設備投資の予定	なし		
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額	資金調達方法又は取得資金の用途